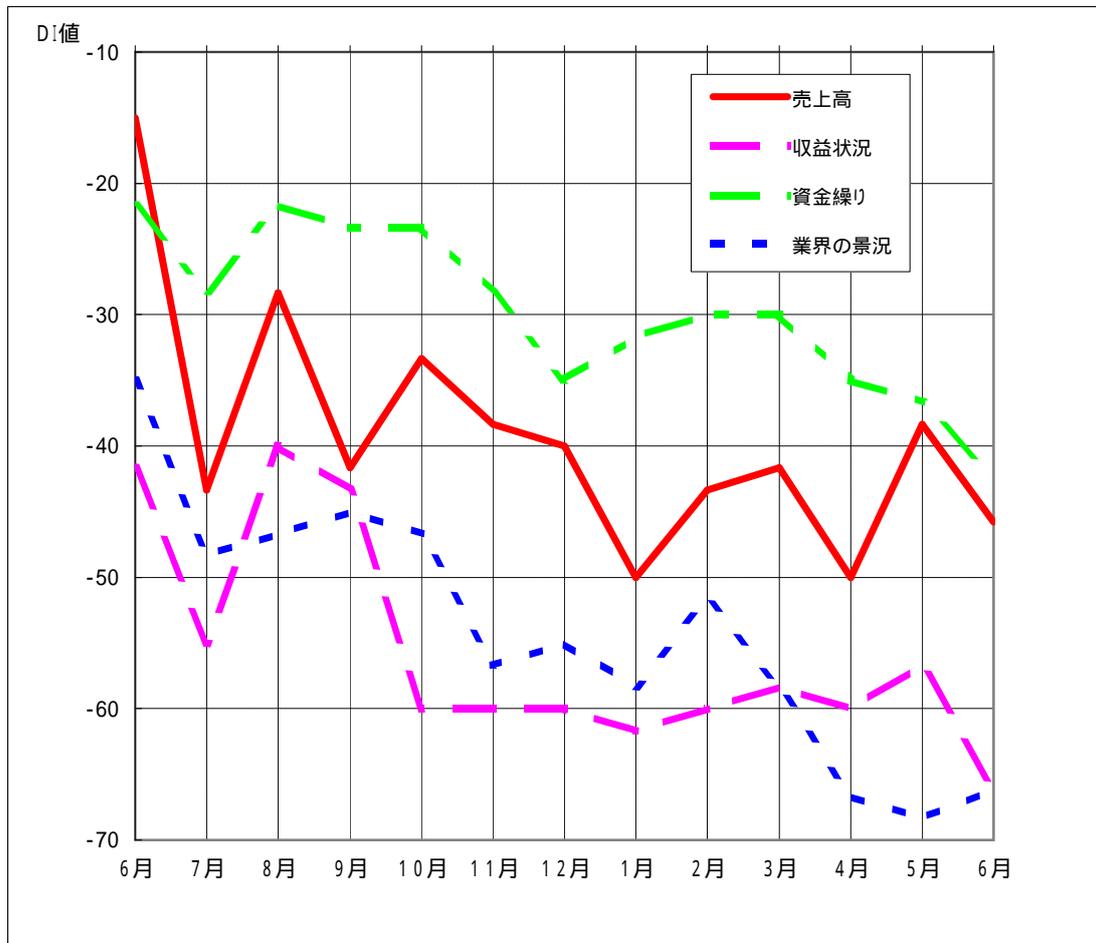


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値

平成19年6月～平成20年6月

単位:ポイント



	H19						H20						
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
売上高	-15.0	-43.3	-28.3	-41.7	-33.3	-38.3	-40.0	-50.0	-43.3	-41.7	-50.0	-38.3	-45.8
収益状況	-41.7	-55.0	-40.0	-43.3	-60.0	-60.0	-60.0	-61.7	-60.0	-58.3	-60.0	-56.7	-66.1
資金繰り	-21.7	-28.3	-21.7	-23.3	-23.3	-28.3	-35.0	-31.7	-30.0	-30.0	-35.0	-36.7	-42.4
業界の景況	-35.0	-48.3	-46.7	-45.0	-46.7	-56.7	-55.0	-58.3	-51.7	-58.3	-66.7	-68.3	-66.1

6月のDI値をみると前年同月より上記全項目で悪化した。「売上高」、「資金繰り」で前年同月よりそれぞれ30.8ポイント、20.7ポイント悪化し、マイナス40%台へと推移した。「収益状況」、「業界の景況」についてはそれぞれ24.4ポイント、31.1ポイントの悪化でマイナス66.1%となった。

「業界の景況」については、非製造業においてマイナス71.0%とさらに落ち込み、非常に厳しい状況となっている。

組合の特記事項から、製造業では、原材料価格の高騰に歯止めがかからずコスト高状態が続いており、収益状況を圧迫、厳しい状況となっている。

非製造業においては、依然として諸物価高騰による買い控えが続き、「売上高」減となっており、さらに燃料費等の高騰が続いている影響で「収益状況」悪化・「業界の景況」悪化と、厳しい状況であることが窺える。